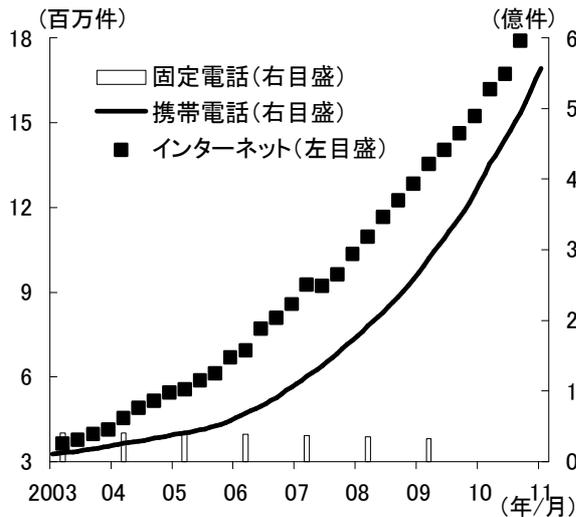


## 拡大加速するインド携帯電話市場

～ 都市圏から地方圏への拡がりが加速 ～

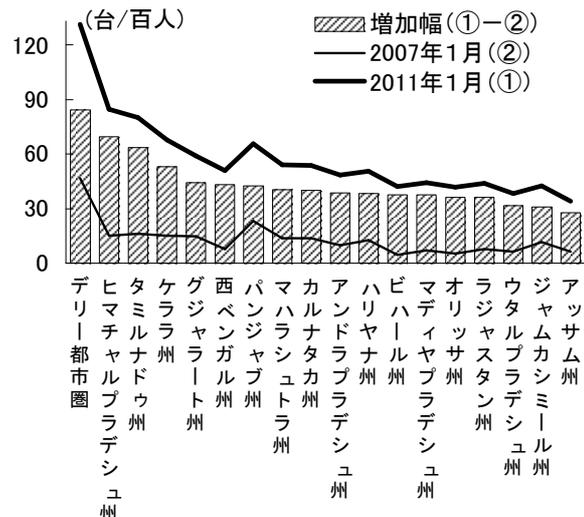
- (1) 携帯電話の普及ペースが月を追って加速（図表1）。近年の推移を年初時点での対前年比増加数で見ると、2000年代半ばの1千万件台から06年2千万件、07年5千万件、08年7千万件、09年9千万件、10年1億2千万件と一貫して増勢が加速し、11年1月には1億6千万件に。インターネット契約件数も06年末の858万件から10年9月末に1,790万件と5年弱で倍増。
- (2) このところの携帯電話契約件数の増加を地域別にみると、地方圏での増加が顕著（図表2）。やや仔細にみると、タミルナドゥ州やグジャラート州など著しい経済成長を遂げ始めた有力地方圏のみならず、ウタルプラデシュ州やビハール州などインド国内で所得水準が相対的に低く、経済成長の緒に就いたばかりのエリアでも大幅に増加。増加数自体で対比すれば後者の地方圏が増加の牽引役。
- (3) もっとも、そうした地域は総じて人口数が際立って多く、むしろ普及率が地域比較に適切。そこで携帯電話の百人当たり普及台数をみると、普及水準ではデリー首都圏が突出して高い一方、近年の普及率の上昇幅をみると、タミルナドゥ州やケララ州など有力州はデリー首都圏にほぼ比肩（図表3）。それらに対してグジャラート州をはじめ多くのエリアの普及率は、デリー首都圏のほぼ半分にとどまる。しかし、ウタルプラデシュ州をはじめ多くの地方圏で普及ペースが近年一段と加速している点に照らせば、インド携帯電話市場の飛躍的な拡大が地方圏での増加を原動力に引き続き持続する公算大。

（図表1）国内通信市場の推移



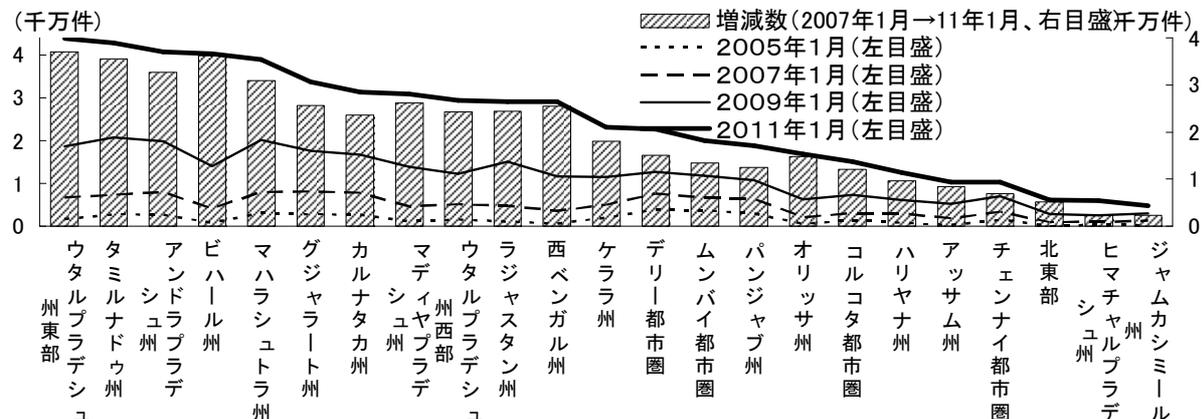
(資料) Cellular Operators Association of India "Cellular Report" など

（図表3）地域別にみた携帯電話普及率



(資料) Cellular Operators Association of India "Cellular Report" など

（図表2）地域別にみた携帯電話契約件数



(資料) Cellular Operators Association of India "Cellular Report"